

●長崎県立大学 令和7年度第1回教育研究評議会 議事録

日 時	令和7年4月9日（水） 14:40～15:30
場 所	佐世保校第1、2会議室
出席者	浅田学長、橋本副学長兼教育開発センター長、大塚副学長兼地域創生研究科長、谷澤経営学部長、横山地域創造学部長、荻野国際社会学部長、有田情報システム学部長、古場看護栄養学部長、山本地域創生専攻長兼地域社会マネジメント専攻長、平岡情報工学専攻長、倉橋人間健康科学専攻長、河又シーボルト校附属図書館長、車国際交流研究センター長、青木地域連携センター長、島NAGASAKI セキュリティベース研究所長、井上事務局長、山田シーボルト校事務局長、城山学生支援部長
配付資料	【資料1】教員の公募について 【資料2】客員研究員の受入 【資料3】長崎県立大学入試委員会規程の改正について 【資料4】大学院地域創生研究科履修規程の訂正について 【資料5】令和6（2024）年度卒業予定者就職内定状況（3月31日現在）について 【資料6】令和7年度長崎県立大学入試状況について 【資料7】長崎県公立大学法人参与の任命について 【資料8】令和7年度 長崎県立大学行事予定 【資料9】令和7年度学内委員会等一覧 【資料10】令和7年度研究倫理・コンプライアンス教育研修について 【資料11】教育研究評議会資料
議 事	会議冒頭、理事長及び各学科長が出席し、理事長及び学長が年度初めの挨拶を行った。 挨拶終了後、理事長及び各学科長は退出の上、教育研究評議会の協議等を行った。 【協議事項1. 教員の公募について】 地域創造学部長から、資料1に基づき、地域創造学部公共政策学科教員2名及び同学部実践経済学科教員1名の公募について以下のとおり説明がなされ、異議なく了承された。 （1）所属は公共政策学科、職名は教授、准教授または講師、専門分野は法学（民法）である。採用予定年月日は令和8年4月1日である。 （2）所属は公共政策学科、職名は教授、准教授または講師、専門分野は法学（労働法）である。採用予定年月日は令和8年4月1日である。 （3）所属は実践経済学科、職名は准教授または講師、専門分野は応用経済学（交通経済論など）である。採用予定年月日は令和8年4月1日である。また、公募の開始は5月1日からとする。

【協議事項2. 客員研究員の受け入れについて】

国際社会学部長から、資料2に基づき以下のとおり説明がなされ、異議なく了承された。

国際社会学部教員2名から客員研究員の受け入れに関して申請書が提出された。うち1名は4月14日からの新規受け入れ、もう1名は継続で、4月21日までの受け入れとしているところ、研究期間を更に半年間延長するものである。

【協議事項3. 長崎県立大学入試委員会規程の改正について】

学生支援課長から、資料3に基づき以下のとおり説明がなされ、異議なく了承された。

現行の規程では、各試験科目の問題を作成する「試験科目担当者（問題等作成者）」のうち1名をその責任者である「試験科目責任者」に指名し、更に「試験科目責任者」のうち1名を試験全体の「総括責任者」として指名すると規定されている。

しかしながら、「総括責任者」の負担が非常に重くなる場合があることから、その負担軽減を図るため、「試験科目責任者」以外の「試験科目担当者（問題等作成者）」の中からも「総括責任者」を指名できるように改正する。

【協議事項4. 大学院地域創生研究科履修規程の訂正について】

シーボルト校教務グループ課長補佐から、資料4に基づき、以下のとおり説明がなされ、異議なく了承された。

令和7年2月5日の教育研究評議会に当該規程の改正を付議した際、資料に誤記載があったため該当箇所を訂正する。

人間健康科学専攻（修士課程）看護学実践コースの科目「看護情報応用特論」の単位数について、誤って2単位と記載していたが、正しくは1単位である。

【協議事項5. 附属図書館長及び佐世保校附属図書館長の選考について】

学長から、令和7年3月5日の教育研究評議会で附属図書館長及び佐世保校附属図書館長の候補者を選考したが、3月中に本人から辞退があったため発令せず現在空席の状態であること、また、これにより長崎県立大学附属施設長に関する規程第4条第1項第3号及び第2項により新たに候補者を選考することとし、あらためて教育研究評議会の意見を聴くこと、任期は他の役職者と同様、令和9年3月31日までであることが説明された。

学長から、附属図書館長及び佐世保校附属図書館長の候補者を地域創造学部公共政策学科の綱 辰幸 教授とする案が出され、意見聴取の結果、異議なく了承された。

これを受け、学長から、以上のとおり理事長に任命の申出を行うとの説明がなされた。

議 事	【報告事項1. 令和6年度卒業予定者の就職内定状況】 学生支援部長から、資料5に基づき、令和6年度卒業予定者の就職内定状況について以下のとおり報告された。 令和7年3月末時点の内定状況は、大学全体で99.5%、前年度比+0.7ポイントである。県内就職率は33.5%で、前年度比-2.9ポイントである。未内定者3名に対しては継続して支援を行っている。 【報告事項2. 令和7年度長崎県立大学入学者数】 学生支援課長から、資料6に基づき、今年度の各学部学科及び地域創生研究科の入学者数について報告された。 【報告事項3. 長崎県公立大学法人参与の任命について】 総務課長から、長崎県公立大学法人参与規程第1条により以下2名が参与に任命されたことが資料7に基づき報告された。 氏 名:加藤 雅彦 任 期:令和7年4月1日～令和8年3月31日 勤務形態:非常勤 勤務内容:学内の情報セキュリティ及び CSIRT に関する助言、 センター共同ラボの入居企業等に関する助言 氏 名:後藤 正之 任 期:令和7年4月1日～令和8年3月31日 勤務形態:非常勤 勤務内容:IRにおける実務及び助言 【報告事項4. 令和7年度長崎県立大学行事予定】 総務課長から、今年度の行事予定は資料8のとおりであるとの報告がなされるとともに、定例で行われる会議については例年のルールに沿って設定しているとの補足説明がなされた。 【報告事項5. 令和7年度学内委員会等委員】 総務課長から、今年度の学内委員会等委員が資料9のとおり決定したことが報告された。 【報告事項6. 令和7年度研究倫理・コンプライアンス教育研修】 総務課長から、今年度の研究倫理・コンプライアンス教育研修を資料10のとおり実施することが報告された。また、各所属長に対し、6月30日までに指定されたコースを受講し、修了証を担当に提出するよう、教職員への案内をお願いしたい、との説明がなされた。
-----	--

議 事	【報告事項7. 情報提供】 学長から、資料Ⅱに基づき、他大学の状況等について報告がなされた。 以上
-----	---